

## 令和5年度ふじみ野市水道事業会計予算の概要

### 1 総括

本予算は、令和5年度の水道事業に係る予算について編成するものです。

### 2 業務の予定量は、次のとおりです。

(1) 給水戸数		54,824戸
(2) 年間総給水量		12,412,012 m <sup>3</sup>
(3) 一日平均給水量		33,913 m <sup>3</sup>
(4) 主要な建設改良事業		
ア 配水管布設事業		279,400千円
イ 浄水場改修事業		125,803千円
ウ 量水器取付事業		64,631千円

### 3 予算規模

(1) 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりです。

#### 収入

水道事業収益		1,892,443千円
営業収益		1,760,828千円
営業外収益		131,614千円
特別利益		1千円

#### 支出

水道事業費用		1,994,658千円
営業費用		1,924,079千円
営業外費用		56,579千円
特別損失		4,000千円
予備費		10,000千円

(2) 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりです（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額515,645千円は、当年度分損益勘定留保資金287,697千円、繰越利益剰余金処分額191,082円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額36,866千円で補填します。）。

#### 収入

資本的収入		141,090千円
企業債		125,800千円
負担金		15,290千円

#### 支出

資本的支出		656,735千円
建設改良費		432,616千円

企業債償還金

224,119千円

4 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりです。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
福岡浄水場第1配水池耐震補強事業	125,800千円	普通貸借又は証券発行	3.0%以内。ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率とする。	政府資金の場合はその融資条件により、銀行その他の場合はその債権者との協定による。ただし、企業財政の都合により、据置期間及び償還期限を短縮し、繰上償還し、又は低利に借り換えることができる。

5 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、営業費用、営業外費用及び特別損失の間の流用とします。

6 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければなりません。

(1) 職員給与費 109,690千円

7 利益剰余金の処分 191,082千円

8 たな卸資産購入限度額 6,033千円

9 主要施策の状況

(1) 老朽管（石綿管）更新事業

予算額 270,600千円

(2) 福岡浄水場第1配水池耐震補強事業

予算額 125,803千円